

- 1 高等学校名 長野県上田千曲高等学校
- 2 学科・氏名 建築科 2年 荻原 広太 (おぎはら こうた)
- 3 研究テーマ 建築大工技能検定3級取得を目指して

4 研究目的・概要

生徒自身が、国家資格である建築大工技能検定3級合格をとおして得た技能を、後輩達に指導できるような作品の完成見本を製作するとともに、後輩達への指導を行う。

技能検定への取組は、大工道具の基本的な扱い方から木材の加工および組立まで幅広く実践的な学びとなる内容である。

5 研究課程

(1) 墨付け

差金やスコヤを使い、木材に加工するための目印をつける。
この目印に合わせて木材を加工する。

主な使用工具

・墨つぼ ・墨差し ・毛引き ・差金（さしがね） ・スコヤ



「墨つぼ」と「墨差し」を使い「墨付け」をしている様子

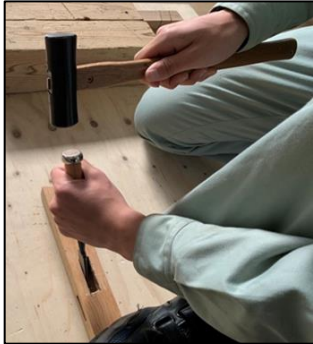


墨つぼ

(2) 加工組立

主な使用工具

・ 玄能 (げんのう) ・ 鑿 (のみ) ・ 鋸 (のこぎり) ・ 鉋 (かんな)



鑿による加工



鋸による加工



鉋による加工



購入した材料



作品 (完成見本)

6 研究成果

本校が、平成 29 (2017) 年度から取り組んできた国家資格「技能検定建築大工 (大工工事)」は、ものづくりマイスターの活用や上小建設業協会の協力の基に指導をおこなってきた。その結果、近年 3 年間で建築大工 3 級は計 42 名、2 級は 3 名が取得 (合格) できた。

本研究により、今後も予想される技能検定取得希望者増加に対応するための作品 (完成見本) を作成した。で確認できるようになった。